様式第２号（第４条関係）

**記入例**

相馬市農業委員会委員候補者　推薦書（団体用）

令和5年11月１0日

相馬市長

　農業委員会等に関する法律（昭和26年法律第88号）第9条第1項の規定に基づき、相馬市農業委員会の委員候補者として以下のとおり推薦します。

1. 推薦をする者（推薦者）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事務所の所在地 | 〒９７６－○〇○○  相馬市○○字○○　○○番地 | |
| 団体の名称※ | ○○○○組合 | |
| 代表者職氏名※ | 組合長　相双　太郎　　　　　　　　印 | |
| 電話番号 | ０２４４－３５－○○○○ | |
| 団体の活動の主たる目的※ | 農業生産の協業を図ることにより、組合員共同の利益を増進する | |
| 構成員※ | 人　数 | 構成員の資格・要件等 |
| 100人 | 相馬市に在住し、農地を有する者 |
| 推薦の理由※ | 被推薦人は、認定農業者として、稲作を長年にわたり精力的に展開され、これまでの役職歴、農業経験等から地域の信任を得ている。  また、地域の担い手農家からの人望も厚く、担い手への農地集積・集約化や耕作放棄地の未然防止・解消等業委員会業務に貢献できると考えるため推薦します。  など、できるだけ具体的に記入ください。 | |
| 農地利用最適化推進委員への推薦状況※ | 推薦している（推薦区域：　　　地区）　・　推薦していない | |

(注) 推薦・応募者に関する※印の情報は、農業委員会等に関する法律の規定に基づき、市ホームページ等で一定期間公表されます。

２．推薦を受ける者（被推薦者）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| (ふりがな)  氏　名※ | （ふくしま　じろう　　　　）  　福島　次郎 | | | | 性別※ | | 男　・　女 |
| 住　所 | 〒976－0000  相馬市中村字○○　○○番地 | | | | 電話番号 | | **090-000-〇〇〇〇** |
| 職　業※  (勤務先) | 農業兼会社員  （　（株）○○建設　　　） | | | 生年月日  （年齢）※ | 昭和○○年○○月○○日  　　　（　　○○歳） | | |
| 農業経営の状況※ | 営農類型 | ☑水稲　　□路地野菜　　□施設野菜　□果樹　□花き  □畜産　　□その他（　　　　　　　　　　） | | | | | |
| 主要作目 | 米 | | | | | |
| 従事日数 | ２５０日 | | | | | |
| 営農年数 | ３０年 | | | | | |
| 耕作面積 | 20ha | | | | | |
| 農業委員会の所掌に属する事項に関する利害関係の有無※ | | | | | | 有　・　無 | |
| 認定農業者等の確認※  □申請中  □非該当 | ☑　認定農業者  □　認定農業者である法人の業務執行役員又は重要な使用人  □　認定農業者に準ずる者（該当するもの全てに○）  　　ア．認定農業者であった者　　イ．認定農業者の経営に参画している親族  　　ウ．認定就農者（法人の役員等を含む。）　　エ．集落営農の役員  　　オ．人・農地プランの中心的経営体（法人の役員等を含む。）  　　カ．地域指導農業者　　キ．基本構想水準到達者（法人の役員等を含む。） | | | | | | |
| 農業委員に就任した場合の抱負等※ | **私は、就農後３０年間農業に従事し、○○生産組合の役員等を歴任し、地域農業の振興に寄与してきた。その経験を活かし、農業委員として農地の利用集積・集約を推進し、相馬市農業の発展に貢献したい。** | | | | | | |
| 経　歴※ | 年　　月　　日 | | 職名・役職名等 | | | | |
| 昭和○○年〇月○日  平成○○年〇月○日～  　平成○○年〇月○日 | | 就農  ○○生産組合役員（○期○年）  経歴は主に農業従事期間、職歴、団体組織等の役員歴など記入ください。  （書ききれない場合は別紙を用いてください。） | | | | |

３．推薦を受ける者（被推薦者）の同意・誓約

|  |
| --- |
| (1)　私は、相馬市農業委員会の委員として推薦されることについて同意します。  (2)　私は、農業委員会等に関する法律（昭和２２年法律第１３２号）第８条第４項各号に該当しないこと、暴力団員又は暴力団関係者でない者であることを誓約するとともに、市が必要に応じて官公署に照会することについて同意します。    　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　　　　　福島　次郎 |